

令和4年第3回取手市議会定例会議事日程（第4号）

令和4年9月6日（火）午前10時開議

日程第1 市政に関する一般質問

①細谷 典男 議員

②赤羽 直一 議員

③関戸 勇 議員

日程第2 諸般の報告

日程第3 議案第58号 令和4年度取手市一般会計補正予算（第9号）

日程第4 請願第33号 旧統一教（協）会汚染調査に関わる請願

日程第5 休会の件

令和4年9月2日

取手市議会議長 殿

取手市議会議員 落合信太郎

一部事務組合議会の報告

茨城県後期高齢者医療広域連合議会について、議員として下記のとおり出席しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 日時 令和4年8月5日（金）14時 開議
2. 会議等名称 令和4年第2回茨城県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
3. 内容 下記のとおり。

茨城県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会が水戸市役所7階水戸市議会全員協議会室で開催。

1 議題

(1) 執行部から下記、広域連合長提出予定議案の概略説明

ア 議案

- ① 茨城県後期高齢者医療広域連合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ② 令和4年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第1号）
- ③ 令和4年度茨城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- ④ 訴えの提起について（4件）

イ 認定

- ⑤ 令和3年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び同後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

ウ 報告

- ⑥ 専決処分の報告及び承認を求めることについて

説明された議題の質疑はなく終結。

詳細資料は、議会事務局に保存しましたのでご参照ください。

令和4年9月2日

取手市議会議長 殿

取手市議会議員 落合信太郎

一部事務組合議会の報告

茨城県後期高齢者医療広域連合議会について、議員として下記のとおり出席しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 日時 令和4年8月30日（火）14時 開議
2. 会議等名称 令和4年第2回茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会
3. 内容 下記のとおり。

茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会が水戸市役所7階水戸市議会全員協議会室で開催。

副議長の選挙については、指名推選により美浦村選出の飯田洋司議員が当選しました。

下記9件が一括議題

- 議案第7号 茨城県後期高齢者医療広域連合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について⇒起立者多数により原案可決
- 議案第8号 令和4年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第1号）⇒起立者多数により原案可決
- 議案第9号 令和4年度茨城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）⇒総員起立により原案可決
- 議案第10号 訴えの提起について⇒総員起立により原案可決
- 議案第11号 訴えの提起について⇒総員起立により原案可決
- 議案第12号 訴えの提起について⇒総員起立により原案可決
- 議案第13号 訴えの提起について⇒総員起立により原案可決
- 認定第1号 令和3年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び同後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について⇒起立者多数により原案認定
- 報告第4号 専決処分の報告及び承認を求めることについて（訴えの提起）⇒総員起立により原案承認

1名の議員から議案質疑がありました。一般質問は1名の議員が行いました。その後、認定第1号についての反対討論がありました。

詳細資料は、議会事務局に保存しましたのでご参照ください。

請願文書表（追加）

令和4年第3回定例会

受付 番号	受付 月日	件名	請願者 (紹介議員)	付託 委員会
33	9/5	旧統一教(協)会汚染調査に 関わる請願	取手市宮和田 985-19 齋藤 たかし (関戸 勇) (小池 悦子) (遠山智恵子)	議会運営

請願 第33号

受付 令和 4年 9月 5日

旧統一教（協）会汚染調査に関わる請願

紹介議員 関戸 勇 小池悦子 遠山智恵子

・請願趣旨

今年7月の参議院選挙期間中に、安倍晋三元総理が狙撃され亡くなりました。ご冥福をお祈りいたします。狙撃犯の犯行動機は、母親を洗脳し多額の献金をさせ自らの家族を崩壊させた、旧統一教（協）会への復讐でした。狙撃犯は安倍元首相をその広告塔と認識し、犯行に及びました。旧統一教（協）会の正式名称は、「世界基督教統一神霊協会」。2016年に「世界平和統一家庭連合」と改称。元々、「国際勝共連合」「ハッピーワールド」「ハッピーフーズ」その他様々な名前の運動団体や会社を運営しています。靈感商法などを駆使した詐欺的集金実態は、反社会的と言わざるを得ません。今回の事件以降、与党国会議員の多くがその関連性を指摘されています。

旧統一教（協）会関係者からの選挙支援はもとより、関連会合等への祝電・参加・挨拶・講演等は、反社会的活動を肯定するものであります。1959年韓国から日本へ上陸しました。60年以上の日本国内での活動実績があります。茨城県内でも3か所の拠点があります（水戸・土浦・日立）。国会議員のみならず、首長や区市町村議員にもその汚染は広がっています。我が取手市においても、2007年ごろ元市長が国際勝共連合の会合に参加したことがあるそうです。旧統一教（協）会はバックにKC I Aが付き、宗教団体を装い、日本を貶しめんとする国際謀略機関です。このような反社会的団体は、住民の安住にとって有害です。地方自治体としての、自浄作用を期待いたします。

・請願事項

- 1 市議会独自の調査委員会を組織し、市長及び市議会議員の旧統一教会による汚染・感染を調査し、結果を公表すること。

以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

令和4年 9月 5日

請願者氏名 斎藤たかし
請願者住所 取手市宮和田 985-19

取手市議会議長 殿